

ピアニズムの結晶。2台ピアノの精華を聴く！

大野真弓・新井知子 ピアノデュオ・コンサート



20th Anniversary
Tokyo Opera City
Concert Hall / Recital Hall

2018
3/16(金)

7:00pm開演(6:30pm開場)

東京オペラシティリサイタルホール

全席自由3,000円(税込)

マネージメント
アルペジオ音楽企画

後援
国際ピアノ・デュオ協会

チケットご予約・お問合せ
アルペジオ音楽企画 03-3418-5344

※前売り所

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999
(月曜定休)

Confetti(カンフェティ) 0120-240-540
<http://www.confetti-web.com>

通話料無料。オペレーター対応。(受付時間 平日10:00~18:00)

プーランク：シテール島 (2台ピアノ)

モーツァルト=グリーク：ピアノ・ソナタ第15番 ハ長調 K.545 (2台ピアノ)

シューベルト：人生の嵐 D.947 (連弾)

プーランク：2台のピアノのためのソナタ (2台ピアノ)

ラフマニノフ：組曲第2番 op.17 (2台ピアノ)

Mayumi Ono & Tomoko Arai
Piano Duo Concert

☆演奏者の都合により曲目が変更される場合がございます。予めご了承ください。☆未就学児童のご入場はご遠慮ください。



コンサートによせて

堀江真理子(ピアニスト・尚美学園大学教授)



大野真弓さんはこれまでのリサイタルで、ソロだけでなく室内楽も交え、バロック作品から現代の邦人作曲家の作品に至る多彩なプログラムを組み、毎回意欲的に取り組んでこられました。そして今回は「ピアノデュオ」という新たなジャンルでのコンサートということで、とても楽しみです。

パートナーを組む新井知子さんとは20年来の深い親交があり、お互いの性格や趣味、価値観、音楽的個性などを知り尽くしている仲のようですから、デュオを組むには理想的と言えます。しかし、いくら仲が良くて全くちがう個性を持った二人がひとつの曲を作り上げて行く過程は、そう簡単なものではありません。独奏とちがって全く自由に弾けるわけではなく、おたがいの音を聴きあい、一緒に呼吸し、時には主になり従になり、主張と調和の絶妙なバランスを作り上げて行く共同作業は忍耐も必要です。演奏上の問題でぶつかり合うこともあるかもしれません。しかしそうしたことを乗り越え、二人の感情と感覚が一致し、あうんの呼吸で音楽が動き出すと、奏者たちは心が自由になり相乗効果で予想外の表現が生まれることがあります。それがアンサンブルの最大の魅力と言えるでしょう。そしてその即興的な楽しさはダイレクトに聴衆に伝わっていきます。今回のプログラムは連弾曲と2台ピアノ曲の傑作であるシューベルトの「人生の嵐」とラフマニノフの「組曲」を軸に、洒落たブーランクの音楽とおなじみのモーツアルトのソナタが配され、聴きごたえのある一夜となることでしょう。大野さんと新井さんの個性が重なるとどのような音楽が紡ぎ出されるのか、どんな展開になるのか、いろいろ想像しワクワクしています。

大野真弓(ピアノ)



新井知子(ピアノ)



国立音楽大学卒業。お茶の水女子大学大学院人文科学研究所舞踊教育学（演奏学・ピアノ専攻）修了。新見ふさ枝、臼井英男、西山貴美子、井上百合子、故遠藤秀一郎、永井貴子、マティアス・フックス、ヘンリー・シグフリードソン、堀江真理子の各氏に師事。アミュゼ柏開館記念事業「かしわのピアニストたち」、第10回湘南YFCチャリティーコンサート「NHK交響楽団の仲間たち」、新潟県三条市における第12回よみうりファミリーコンサート、第30回家永新進ピアニストのタベ等、数多くのコンサートに出演。2005年 西山有希子作曲「箱～マリンバとピアノのための」の初演を契機に邦人作品にも積極的に取り組む。同年10月 ピアニスト仲間と「アンサンブルMET」を立ち上げ、オペラシティリサイタルホールにおいてジョイントリサイタル開催。それぞれの個性を生かしながら柔軟に共同していく演奏グループの旗揚げ公演として高い評価を得る。 2008年のリサイタル「和洋饗宴」、2009年のソロと室内楽コンサート「木管の音色と共に」、2012年のリサイタルはいずれもムジカノーヴァ誌上で好評を博した。伴奏者としても幅広く活動し、合唱団や声楽家、器楽奏者のコンサートでの共演も多数。現在、相模女子大学非常勤講師。

東京オペラシティ リサイタルホール

- 京王新線（都営地下鉄新宿線相互乗り入れ）初台駅東口……徒歩5分以内
- 小田急線 参宮橋駅……徒歩約14分
- 都営大江戸線 西新宿五丁目駅A2出口……徒歩約17分

玉川大学文学部芸術学科にてピアノ専攻を卒業後、同大芸術専攻科を修了。アメリカ合衆国カリフォルニア州California Institute of the Artsにて修士【MFA】取得。大学院より奨学金授与。全米Deans Listに掲載される。ピアノを雨谷道子・故青木和子・池谷淳子・中島和子・寺田秀彦・ブライアン=ペゾーニ・永井貴子・堀江真理子 各氏に師事。室内楽をビル=パウェル氏に師事。新井ピアノスタジオ主宰の他、メタモルフォーゼ・クララ・日本音楽舞踊会議会員。中央合唱団・女声アンサンブルふきの会など、多くの合唱団ピアニストとして活動している。神奈川県藤沢市出身。

